

(別紙)

豊かさ共創スリーアップ推進調査業務委託に係る審査の基準

下表の基準に従って審査員が、企画提案書等について評価の視点をもとに評価した内容点を合計したものを審査点（90点満点）とする。最終的に各審査員の審査点を合計して総合点を算出し、最高得点を得た者から順位を付けるものとする。ただし、順位決定を行う際に、同位の提案書が複数ある場合は、審査員の多数決により順位を決定する。

なお、審査員の2名以上が内容点の評価項目（その他を除く）のうち1項目でも評価点2点未満（配点10点の項目は4点未満）とした場合または審査点が45点未満の場合は失格とする。

評価項目		評価の観点	配点
業務遂行能力	業務実績	○本業務と同種又は類似の業務の調査・分析実績があり、本業務に関して優れた知見や遂行能力を期待できるか。	5
	業務実施体制	○本業務の実施にあたり、実施体制と管理体制が整っており、事業を効果的に実施できる体制が整っているか。	5
	業務実施計画	○業務スケジュールは、期日までに業務を確実に遂行でき、実現性があるか。 ○実施手順が効率的であるか。	10
業務内容	与件理解	○スリーアップ及びその課題、調査の必要性について正しく理解しているか。	10
	調査の実効性	○仕様書で求めている回答率を高めるための工夫がなされているか。	10
	調査の内容	○調査の内容は、仕様書に沿った設定となっているか。	5
	調査結果	○未宣言企業が抱える課題の抽出が期待できるか。 ○企業のニーズに応じた講座の提案が期待できるか。	10
成果の確実性	集計・分析	○集計は、調査を正確かつ適切に反映するための手法となっているか。 ○分析は、正確かつ適切に現状を分析し課題を設定した上で、仕様書の定める「業務の目的」を達成するための実践的かつ具体的な提案につながるものとなっているか。	10
	調査ツール	○調査ツール（調査・分析の手法）は、協議会事務局が効果的かつ効率的に利用できるよう考慮されているか。	10
その他	創意工夫	○「業務の目的」を達成するために調査設計や集計・分析に独自の工夫が見られるか。 ○その他、仕様書にない新たな提案がなされているか。	10
提案価格	提案価格	○以下の計算式による 5点×応募者中の最低価格／提案者の価格 (※小数点以下四捨五入)	5
合計 【審査点】			90

各評価項目の評価点は次を目安に評価する。

	<5点満点>	<10点満点>
・非常に優れている／非常に期待できる	5点	10～9点
・優れている／期待できる	4点	8～7点
・委託先として望ましい水準	3点	6～5点
・やや劣る／あまり期待できない	2点	4～3点
・要求水準を明らかに満たしていない	1点	2～1点
・提案がなされていない	0点	0点